

函 保 予
令和7年（2025年）8月14日

報道機関各位

市立函館保健所保健予防課長

市内における「急性出血性結膜炎」流行状況について

当保健所では、市内の定点指定医療機関から感染症の発生状況を定期的に報告いただき定点観測を行っております。急性出血性結膜炎が令和7年第32週の報告（速報値）において警報発令となりましたのでお知らせいたします。

記

1 急性出血性結膜炎報告状況

区分 報告週	報告数 (人)	定点あたり 報告数(人)	警 報 注意報
令和7年 第31週 (7/28～8/3)	0	0.00	
令和7年 第32週 (8/4～8/10)	4	2.00	警報発令

定点医療機関数：2カ所

※基準値 警報開始基準値 定点あたり報告数1.00人
警報継続基準値 定点あたり報告数0.10人
警報発令となった場合は終息基準値を下回るまで継続します。

2 予防について

急性出血性結膜炎は、エンテロウイルス70型またはコクサッキーウイルスA24変異型というウイルスが目に感染することによって起こります。

予防策のためには、ウイルスへの接触を避けることが大切です。むやみにいろいろなものに触れたりせず、人との密な接触を避けましょう。手洗いや消毒などの基本的な感染対策を徹底し、タオルや寝具などの共用を避け、入浴は家庭内で最後にするか、シャワーのみにしましょう。

全国、全道の発生状況につきましては下記のホームページで確認できます。

国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト
<http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

北海道感染症情報センター（北海道立衛生研究所）
<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>

感染症・難病担当
TEL 32-1540
FAX 32-1526